

2019年12月

科学基礎論学会
会員各位

科学基礎論学会
理事長 岡本賢吾

評議員選挙について

霜寒の候、ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

今年度は科学基礎論学会の役員を改選することになりました。まず評議員を選挙していただくこととなります。別紙投票用紙には、2020年3月31日現在70歳を超える方を除く会員の名前と専門を記載いたしました。適切と思われる方がございましたら、お選びくださいますようお願い申し上げます。投票用紙の専門分野は、入会申込書に記載のない方、名簿調査で返信のない方は記載がありません。(会員名簿参照)。

2020年1月21日(火) 必着で、同封の返信用封筒にてご返送ください。

【投票要領】

1. 評議員として投票できる人数は40名以内です。評議員として投票する候補者の名前の左に○印をつけてください。
2. 本学会は、異なる専門分野の研究者間の交流を積極的に推進します。できるだけ様々な分野から評議員をお選びください。
3. 本学会は男女共同参画社会の実現に向けて努力します。この点もご考慮ください。

【決定方法】

1. 評議員の総数は40名以内とする。
2. 得票数の多いものから評議員とする。
3. ただし、各分野からは原則として2名以上の評議員を採択するものとする。現在の会の状況を考慮し、この分野は、哲学・倫理学関係 / 認知科学・社会科学関係 / 科学史関係 / 論理学・数学関係 / 物理学関係 / 化学・生物学・医学関係 / 工学関係の7分野とする。
4. 評議員決定後、この互選で理事・監事を決定する。

※新会員名簿作成後の変更、あるいは誤記がある場合は事務局までご連絡ください。